

楽踊楽座 全国行脚 記録

行脚 No.20

日時	2013年7月13日
行脚先	竹中半兵衛の墓
住所	兵庫県三木市 (播磨国)
行事名	竹中半兵衛法要祭

特徴

竹中半兵衛が陣中にて病に倒れた秀吉の平井山本陣跡を見渡せる場所に墓所が建てられています。

黒田官兵衛との関わり

竹中半兵衛は本名を竹中重治と言います。

戦国時代を代表する軍師として多く知られており、羽柴秀吉の参謀として活躍し、黒田官兵衛とともに「両兵衛」「二兵衛」と称されました。

黒田官兵衛が有岡城へ幽閉された際、信長は官兵衛の嫡男・松寿丸(後の黒田長政)の殺害を秀吉に命じましたが、竹中半兵衛は秀吉に偽の首を進呈させ、松寿丸の命を助けたそうです。後に救出された官兵衛はこのことを非常に感謝し、竹中家の家紋を貰い受けています。

天正7年(1579年)4月、秀吉の三木合戦における三木城の包囲中に病に倒れました。秀吉は半兵衛の病状を心配して京都で療養させましたが、自らの死期を悟り、武士ならば戦場で死にたいと秀吉に懇願して秀吉の平井山本陣に戻り、陣中にて6月13日に死去したそうです。享年36歳。死因は肺の病気(肺炎か肺結核)とされています。

記録

